



グルージャの選手からドリブルを教わる小学生

## 生き生きサッカー少年 グルージャ盛岡が指導

今シーズン東北社会人一部リーグに昇格したサッカーチーム「グルージャ盛岡」の選手8人が8月4日来町し、総合運動公園でサッカークリニックを開きました。

これは、葛巻町サッカー協会（服部晴男会長）が同チームのサポーターになったことから実現したものです。参加した町内の小中学生約50人は、ドリブルやパスなどの指導を受け、真剣なまなざしでトレーニングに打ち込んでいました。

最後は、選手も加わり試合が行われ、的確なパスなど好プレーに子どもたちは大いに刺激を受け、サッカーの楽しさを学びました。

## 和気あいあいの運動会 星野自治会の夏まつり

星野自治会（本地孝見会長・122世帯）は8月15日、帰省客も参加しにぎやかに、3本立ての夏まつりを開きました。

午前中の運動会は、小雨のため、急きょ旧星野小体育館で行われました。小学生からお年寄りまで集落ごとに6チームに分かれ、いす取りゲームやビールびんボウリング、大縄跳びなどの競技で熱戦を繰り広げました。老いも若きもみんなハッスル。出番の合間は、久々に再会した人たちとの会話も弾み、笑顔の絶えない運動会でした。

昼は焼き肉を食べながら交流会、夜には約350人が参加して盆踊り大会と、お盆の一日を心ゆくまで楽しみました。



息もピッタリ、ムカデ競争でオールドパワー発揮

## 歓声上げてボートこぎ 田野のお盆は清流下り



「盆にはやっばりこれだね」と常連さん。風景を楽しみ、ゴールを目指す参加者

田野自治会（柳沢和夫会長・96世帯）の盆行事「馬淵川清流川下り」は親子や友人ら37組が参加し8月16日に行われました。参加者は水しぶきで濡れながらも歓声を上げ、約5kmの川の旅を楽しみました。

## 水環境保全で知事表彰 喜び三重奏の小屋瀬中



水の習慣記念式典（盛岡市）で表彰された小屋瀬中学校代表の鈴木寛隆さん（3年）

小屋瀬中学校（吉田幸雄校長・生徒43人）は8月3日、岩手県水資源功績者として県知事表彰を受賞しました。水質調査や稀少動植物の調査、河川工事の際の移植作業など同様の功績で、全国表彰に続き3回目の受賞です。